

九州大学創立百周年記念
九州大学総合研究博物館特別企画

【brí:ðin】

Breathing

旧工学部知能機械実習工場空間展示

博物館に来るまで、馬出でひっそりとしまわれていた骨格標本。

工学部の移転後、博物館に移管され、静かに行んでいた工作機械。

100年の時を重ねたモノたちの確かな息づかいが、ここに 있습니다。

2011.5.22 sun ~ 5.29 sun / Exhibition 12:00 ~ 20:00 観覧日のみ 17:00まで 入場無料

場所:九州大学箱崎キャンパス 総合研究博物館 第一分館倉庫

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

お問い合わせ:ウェブサイト <http://www.museum.kyushu-u.ac.jp> TEL&FAX 092-642-4252 (九州大学総合研究博物館事務室)

主催:九州大学総合研究博物館

協力:九州大学工学研究院、アートユニットQULTE、桂西房、ボックスキューブリック

後援:福岡市、福岡市教育委員会、(財)福岡市文化芸術財団、(財)西日本文化協会、日本機械工学会、日本ミュージアムマネジメント学会、
全国大学博物館等協議会、西日本新聞社、J:COM福岡



九州大学総合研究博物館
Kyushu University Museum

Breathing

100周年を迎えた九州大学—
その歴史をじかに感じさせる教育研究資料。

九大設立まもない時期に購入された歴史的な工作機械と骨格標本を中心とした、空間展示です。「場」「美」「光」をテーマにした Renovative Museology 創成プロジェクトの第4弾。

平成23年3月11日の東日本大震災とその後も引き続く非常事態の状況をうけ、私たちは、半年前から準備していたこの企画をとりやめることも検討いたしました。しかしながら、傷しを回復できる地域にある私たちは、むしろ被災地の支援となる取り組みとして実施すべきであると判断し、予定よりも期間は短縮し、一部をチャリティと位置づけ直し、実施することになりました。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、どうかよろしくお祈りいたします。このたびの災害にてお亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様、安全と日常が一日も早くとり戻りますことを心よりお祈り申し上げます。

SCHEDULE

Opening Live

18:00 開場 / 19:00 開演 (21:00 まで)

MAY 21 SAT

▶ 開会挨拶 竹田仰 (九大博物館館長・芸工院教授)

▶ mama!milk コンサート
「Breathing」

アコーディオンとコントラバスのユニット、mama!milk。美術館や寺院、劇場など、独特な場での演奏にも取り組んできた彼らが、第一分館倉庫で繰り出す音と湯の美しい共演です。



楽 者 紹 介	生駒裕子 (アコーディオン)、橋本恒雄 (コントラバス) を軸とする音楽ユニット。様々な場や人と関わりながら演奏を重ね、近年は、アナログ・レコーディングによる「Fragrance of Notes」(2009)、ホール録音による「Parade」(2010)、とある劇場でのフィールド・レコーディング	による「Quietude」(2010)という、それぞれ独特の美に彩られたアルバム作品を発表。同時に、ある種の質感をたたえた空間で演奏される、サイトスペシフィックなコンサートも高い評価を得ている。 http://www.mamamilk.net/
チ ケ ッ ト	3000 円 (定員約 50 名、払戻・返金不可)	※チケット代のうち 500 円は、公益財団法人文化財保護・芸術研究開発財団および本学会とあわせて、東日本被災地の文化財資料保護・大学博物館復興のために寄付されます。
チケッ ト 取 扱 店	販売開始 4月25日(月) ボックスキューブリックけやき通り店 ☎ 092-711-1180 ボックスキューブリック箱崎店(書店とカフェ) ☎ 092-645-0630 文化芸術情報館アトリエ ☎ 092-281-0081	チケットがなくなり次第販売終了(当日受付はありません) 〒810-0042 福岡市中央区赤坂 2丁目1-12 ネオグランデ赤坂 1F 〒812-0053 福岡市東区箱崎 1丁目5-14 ベルニード箱崎 1F 〒812-0027 福岡市博多区下川崎町 3-1 博多マリイン地下 2F

Exhibition

12:00~20:00 (最終日のみ 17:00 まで)

MAY 22 SUN ▶ 29 SUN

▶ 旧工学部知能機械実習工場 (総合研究博物館 第一分館倉庫) 空間展示 **入場無料**

Talk Live

17:00~18:30

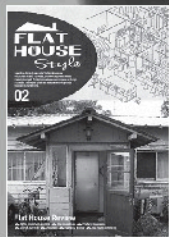
MAY 22 SUN

▶ 「FLAT HOUSE meeting」

ゲスト: アラタ・クールハンド (イラストレーター)

聞き手: 大井 実 (ボックスキューブリック店長)

“古くて新しい「平屋暮らし」のすずめ”を提唱するアラタ・クールハンド氏。小さな一石から人々の価値観に書きかけようとしているアラタ氏のマインドの背景や、今の思いを聞かせていただきます。福岡の書店をリードするボックスキューブリックの店長、大井さんがナビゲートします。



ゲ ス ト 紹 介	東京出身、水原順。和光大学・義塾デザイン研究所 / ビジュアルデザイン学専攻。イラストレーター。圖のほか、レタリング、タイポグラフィイラストによるマップの制作、ミュージシャンのアートワークや洋服などの商品企画立案・デザインを手がける。	2009年、都下に築る古い平屋を「FLAT HOUSE」と名付け分類し、築年数約半世紀の米草ハウスや文化在宅を細かく分析した平屋図鑑「FLAT HOUSE LIFE」(マールトロン社刊)を執筆。近年、書庫より図形を大きくし、さらに平屋に寄った「基本一書一巻」というコアな「FLAT HOUSE style」を自費出版する。
参 加 費	500 円 (茶葉つき、定員約 40 名、事前申込制)	※参加費の一部は、公益財団法人文化財保護・芸術研究開発財団および本学会とあわせて、東日本被災地の文化財資料保護・大学博物館復興のために寄付されます。
申 込 み 方 法	受付期間 4月25日(月)~5月18日(水) 氏名、年齢、職業を明記のうえ、タイトルを「トークライブ申込み」として「九州大学総合研究博物館 資源管理課宛」宛に、メール、またはファックスにてお申込下さい。	当日残席がある場合にのみ当日受付あり。 メール: kyumspecimen01@gmail.com FAX: 092-642-4299

会場 総合研究博物館 第一分館倉庫 九州大学箱崎キャンパス内
〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

交通アクセス:

市営地下鉄「箱崎九大前駅」下車。
2番出口より、九州大学松原門へ。
直進後、駐車場横を左折。

お問い合わせ:

ウェブサイト <http://www.museum.kyushu-u.ac.jp>
TEL&FAX 092-642-4252
(九州大学総合研究博物館事務室)

